

7月9日(水) 本年度第2回(通算2737回)

クラブ全員協議会

担当/理事会 18時30分～釧路プリンスホテル

◆出席報告【会員総数65名 免除5名 出席計算に用いた会員数64名】

出席者 35名 出席率 55%

◆ニコニコ献金

- ・本日の協議会よろしくお祈いします ～萩原 昭博君
- ・今日一日よろしくお祈いします ～坂入信行君
- ・改めて萩原丸が台風に耐えられます様に ～石井 東洋彦君
- ・奉仕担当委員長の皆様宜しくお祈いします ～大友 淳君
- ・第2回目の例会おめでとうございます ～小野寺 英夫君
- ・本日の協議会よろしくお祈いします ～小松 亮次君、富樫 孝之君、中島谷 友一朗君、森山 義文君
- ・先週申し訳ございませんでした ～迫田 武君
- ・出発式が楽しみです ～高橋 邦弘君
- ・本日、初司会です。1年間宜しくお祈いします ～多田 洋平君
- ・会長、幹事1年間宜しくお祈いします ～田村 憲一郎君
- ・IM 感謝状ありがとうございます ～中嶋 嘉昭君

◆会長挨拶

皆様今晚は、今年度第一例会も会員皆様のご協力のもと無事終える事が出来ました。心より感謝申し上げます、又、先日ローターアクトクラブ第一例会に多数表敬訪問頂きました事、重ねてお礼申し上げます。

市内クラブの表敬訪問も終えまして、少し気が楽になりました。がしかし、まだスタートしたばかりでございます。会員の皆様のお力添えをいただきまして1年間頑張りたいと思います。

会員数も新年度より4名減の65名からのスタートとなります。ペッツ地区協のおり奥ガバナーは魔の6月と申しておりました。毎年年度末に会員が退会し減少する傾向にあります。前年同様会員増強に取り組みたいと思います。

本日はクラブ全員協議会です。今年度の活動計画を役員・理事・そして各委員長の皆様に発表して頂き会員の皆様と協議したいと思ひます、どうぞ宜しくお祈い致します。

◆幹事報告

- ①7月1日から始まりました表敬訪問も9日の月曜の西RCで市内6クラブは終わり、残すところ、11日、白糖・15日、浜中・調整中の音別RCの3クラブを残すだけとなりました。
- ②北ローターアクトより第2例会のご案内が来ております。例会内容と出席確認表を回覧させて頂いておりますのでご出席して頂ける方はご参加を宜しくお祈いいたします。
- ③早くも9月13・14・15日帯広開催のライラセミナーのお申込が来ております青年・ロータリアンの参加登録の締め切りは8月13日(水)までとなっております。詳しい御案内についてはFAXのご案内致します。
- ④各クラブ様より例会案内、プログラム、会報、活動計画書、並びにザ・ロータリアン、第2分区美深RCより創立50周年のお礼文と記念誌が届いておりますので回覧いたしますのでご覧ください。
- ⑤前年度行なわれました、釧路平和都市推進委員会より定期総会の資料が届いておりますのでこちらも回覧させて頂きます
- ⑥2013-14年度、よしもとガバナー事務所よりガバナー事務所閉鎖のお知らせが届いております。
- ⑦災害支援くしろネットワーク“第29次隊活動報告書が届いております。当クラブの大澤会員の奥様・お子様が参加・掲載されておりますので、こちらも回覧しておりますのでご覧ください。
- ⑧7月30日の新入会員卓話ですが7月例会プログラムは昼例会となっておりますが活動計画書の通り18:30からの夜間例会となっておりますのでお間違いのないよう願ひます。

以上8点、幹事報告とさせて頂きます。

クラブ全員協議会

萩原会長

我がクラブは昨年55周年を迎え記念事業が行なわれました。今年は更なる60年に向けて前進している所であります。今年度ゲイリー・C. KファンRI会長は「ロータリーに輝きを」のテーマを掲げられました。私は、ロータリーの奉仕の心を人々と分かち合い、クラブをより強力なものとして地域社会に貢献し、ロータリーの存在をより高める事でロータリーに輝きをもたらすことに繋がると思っております。

ロータリーとは自分自身を磨く道場であると言われておりますが、これは会員の皆様が週一回の例会に集い、異なる職業の会員と意見交換しながら親睦を通じて友情を深め、ロータリーの精神を学ぶ事を意味します。これが「入り手学び出でて奉仕せよ」と言われる所以であると思っております。ロータリークラブに限らず、どの団体におきましても、親睦は大事な活動の一つです。

親睦があり友情が生まれます。また友情無くして親睦は成り立たないと私は思っております。そして何よりもロータリーを理解し会員の皆様と友情を育みながら、奉仕の実践に、向け取り組んでいきたいと思ひ、今年度、会長方針を「友情を育み更なる奉仕へ」と致しました。奉仕の基本はクラブ例会から始まると私は思ひます。出席率を上げるにあたり、楽しい例会、学びある例会づくりに心がけたいと思ひます。過去、諸先輩の築きあげてきたクラブの伝統と誇りを重んじ1年間活動して行きたいと思ひます。

又、近年我がクラブが力を入れてきた奉仕活動に、地区活動方針の一つにも掲げられております、国際協力事業の推進があります。

前年度におきましては、モンゴル（フレロータリークラブ）との強い友好関係を構築する事ができ、当クラブ単独での奉仕事業も行いました。私は、会員の皆様の負担を軽減するため、財団補助金を申請し活用しながら、この素晴らしい国際協力事業を効果を高め更に検証していきたいと思ひます。

又、地区補助金を申請活用するため、RC財団及び米山記念奨学会の寄付も推進協力致します。ポリオ撲滅におきましてRIでは、2018年まで3500万ドル募金する事を目標としました。ポリオ撲滅まであと少しです、当クラブと致しましてポリオ撲滅活動に協力しクラブに募金箱を設置したいと思ひます。どうぞご理解いただき会員の皆様と友情を育みながら奉仕の実践に取り組む1年にしたいと思ひます。

役員・理事・会員の皆様のご指導ご協力を宜しくお願い致します。

坂入幹事

クラブ定款・細則を遵守し、会長方針に基づきRI・地区・分区及び各委員会との連携を密にして会務運営にあたります。

例会内容

- *別途掲載の予定表による。
- *法定休日による例会休会日
- *定款による例会休会日 8月13日・12月24日・12月31日・2月11日・4月29日・5月6日
- *懇親会を伴う例会は原則として別途会費を徴収する。

理事会

- *毎月1回開催し、必要に応じ臨時理事会を開催する。

諸会合

- *委員会は担当理事の要請又は各委員長の判断で随時開催し、担当理事と委員長の意思の疎通を密にする。
- *幹事、副幹事、会計、プログラム委員長、必要に応じた担当委員会打ち合わせ会

その他

- *地区・分区への全面支援及び要請のあるホスト事業に関しては万全の体制で臨む。
- *地区ライラセミナーへの積極的参加 平成26年 9月13（金）～15（日）「帯広」
- *地区大会への積極的参加 平成26年10月10（金）～12（日）「帯広」
- *第7分区IMへの全員登録 平成27年 3月 7（土） 「東RC」
- *印刷物の送付は、名誉会員や欠席会員、ガバナー、ガバナー補佐、7分区、8分区、アクト及び関係各所へ送付する。
- *各委員会の諸活動には、担当役員理事のもと大委員会ごとで協力し合う。
- *規定上、管理・運営が困難なケースに直面した場合は、理事会で検討しこれに対処する

クラブ管理運営部門 泰地理事

クラブ管理運営部門は親睦家族委員会・プログラム委員会・出席委員会の3つの委員会が協力して、会長方針に基づき会員の皆様、ご家族の皆様、各RCの皆様との親睦を通して友情を深め、ロータリーの精神を学ぶことができる活動を実践して行きたいと思っております。
各委員会で新規取組を考えております。会員皆様のご協力を頂きながら努力してまいりますので、宜しくお願い致します

親睦家族委員会 迫田委員長

今年度RI会長方針「ロータリーに輝きを」を受けて、萩原会長は「友情を育み更なる奉仕へ」と言う方針を掲げております。会長方針の中で「親睦があり友情が育まれます、また友情なくして親睦は成り立たない」と明記しており、親睦委員会の果たす役割は、大きいと考えます。
今年度の親睦委員会は、結果を恐れず皆さんと、知恵と汗を流し委員会活動を行いたいと思っております。
会長、幹事、担当理事、各委員長と連携を取りながら、邁進していきたいと思っておりますので、皆様のご協力、ご理解を宜しくお願いいたします。

プログラム委員会 田中委員長

プログラム委員会は今年度も例会出席率向上のためにも、会長方針に沿って会員みなさまとの交流がさらに深まるよう、また、例会をより楽しくするために情報に心がけ、地域の活性化や会員卓話の取り組み内容を企画し実施していきたいと考えております。

出席・資料管理委員会 菊池委員長

- *ロータリークラブの知識・理解を深めながら例会出席向上を計る
- ◆他クラブへのメーキャップに力を入れる
 - ・ロータリー探検隊を募りメーキャップスタンプラリーの実施
 - ・他クラブの理解から自クラブを再認識する事により更なるクラブ向上を願う
 - ・他クラブメーキャップから学んだ経験のまとめ
- ◆全年度優良出席会員表彰の実施
- ◆メーキャップスタンプラリー優良会員表彰の実施

会員増強・会員維持部門 中島谷理事

釧路北ロータリークラブの活動を支えている力は会員個々の「クラブへの思い」であることは言うまでもありません。その力を生かしクラブ全会員と情報を交換・共有しながら純増3%を目標に、最低3名の増員を目指して参ります。また、入会年数の浅い会員には特に増強・維持の大切さに関心を持っていただき「仲間」を増やすことで、より強固なクラブへなるとも考えています。
退会者を出さないためには明るく楽しいクラブとなるよう努め、会員一人ひとりが更なる成長が出来るクラブであることも大切です。本年度の会長方針である「友情を育み更なる奉仕へ」を念頭に、皆様のご協力のもと努力して参りますので、よろしくをお願いいたします。

会員増強・会員維持委員会 大澤委員長

今年度、会員増強・維持委員会では「会員増強純増3名」のクラブ重点目標の達成を目指し、上期と下期の2回の例会を担当し会員増強に取組み、維持と退会防止に取り組んでまいります。また研修委員会と協力し、新入会員のサポートを行ってまいります。会員増強・維持の取組みを通し、本年度会長が掲げる「友情を育み更なる奉仕へ」向けて1年間しっかりと活動してまいります。メンバー皆様のご支援ご協力宜しくお願い致します。

奉仕プロジェクト部門 大友理事

奉仕プロジェクト部門は、五大奉仕の内の第二部門「職業奉仕」・第三部門「社会奉仕」・第四部門「国際奉仕」・第五部門「青少年奉仕」の四大奉仕部門より構成されております。それらは、ロータリアンとして職業を通じて地域社会への貢献、国際社会の諸問題に対する協力、また未来有る若者の指導力の育成など、これらロータリークラブの奉仕活動の実践を通じて、よりよき未来をもたらす事がロータリアンの責務と考えます。奉仕は、ただ実践し満足するだけで完結するものではありません。ロータリアンとして行わなければならない事柄に対して、携わる全ての人々に理解された中で行うことが奉仕だと思います。これまで釧路北ロータリークラブが実践し培ってきた奉仕の理念を尊重し、本年度会長方針であります[友情を育み更なる奉仕へ]を踏まえ、必要とされる奉仕を実践するため、各委員会並びに会員皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い致します

社会奉仕委員会 平澤委員長

本年度も社会奉仕委員会として、会長方針の元、地元社会の問題に対して経済・環境・教育・人間尊重の各分野の地域社会の問題に少しでも貢献できる様に活動して参ります。

会長・幹事・各委員会と連携をとりながら充実した1年になる様に活動します。また、足立顕彰障がい者スポーツ基金の支援事業として「IDスポーツ大会」を充実した行事になりますよう協力して参ります。

会員に皆様のご協力をお願いします。

職業奉仕委員会 伊賀委員長

職業奉仕と言う理念は、他の奉仕団体（ライオンズクラブ、ソロプチミスト等）には無いロータリーだけのものであります。

しかも、1927年のベルギー大会で「目標、設定計画」として奉仕活動の実践を分類し、クラブ奉仕、社会奉仕、職業奉仕の三大奉仕が採択されてから、約100年もの間実践されて来たものです。

従って、我々ロータリアンは、高い倫理性を以て、堅苦しく考えずに自分の職業に誇りを持ち、一生涯続けていくことが大事であると考えます。その為にはライスワーク（食べる為の仕事）→ライクワーク（仕事を好きになる）→ライフワーク（仕事が人生そのもの）→ライトワーク（光り輝く世の中のためになる職業）になることが理想だと思います。

ロータリアンは、皆が高い意識を持って、自分の仕事をライトワークにする為に切磋琢磨することが日常茶飯であるべきと考えます。

今年度の当委員会担当例会は、以下の通りです。

国際奉仕委員会 高橋委員長

国際奉仕は、国際理解・親善・平和を推進するために実施する全ての活動をいいます。

前年度はモンゴルにおいて医療全般の技術向上を目的とし、モンゴル在住の皮膚科医師をはじめとする医師、医学生、医療関係者に対して研修会を開催いたしました。今年度地区活動目標の国際協力事業を推進するにあたり、この素晴らしい奉仕事業を今年度も実施し、その内容を検証していきたいと思っております。

また、現在モンゴルに在住しており、当クラブが世話クラブでありました米山記念奨学生のチョブジョ・アマルトブシンさんとも親交を図り、支援協力して行きます。

青少年委員会 平井委員長

今年度の萩原会長の方針でもある『友情を育み更なる奉仕へ』と『重点目標』にもある『ローターアクト事業及びライラセミナーに協力』を軸にローターアクトクラブの例会参加の呼びかけ、そして会員増強、交流、各行事へと繋げていきます。ライラセミナーをはじめ、歳末募金など、アクティブに動いていき、ローターアクトー関係性を今まで以上に密にし、青少年育成に取り組む所存です。

財団・米山部門 小松理事

本年度、萩原会長方針、ロータリーに輝きを目標にロータリー財団米山記念奨学会への協力と財団委員会と連携を密にしてさらなる協力とご理解をいただき奉仕活動を実施して参ります。

財団委員会 新妻委員長

今年度のR I会長テーマ「ロータリーに輝きを」を踏まえ萩原会長方針の“友情を育み更なる奉仕へ”の実現に向けて、国際協力事業の後押し、ポリオ撲滅活動の更なる推進そしてロータリー財団及び米山記念奨学会への継続的な奉仕活動をするために当委員会として、以下実施いたします。

アカデミー部門 中嶋理事

本年度の萩原会長方針「友情を育み更なる奉仕へ」を指針として部門3委員会の各々の特長を進展させ、連携を強化し、拡充する事に努めます。あらゆる情報の発受信を確実にいき、いっそうの理解を深めて戴きながら、各事業に対する協力を推進することで活気溢れる年度になるように取り組んで参ります。

ロータリー情報委員会 能登委員長

「ロータリーを理解し会員の皆様と友情を育みながら、奉仕の実践に向け取り組みたい」会長の思いのもとロータリー情報を提供したい。

ロータリー研修委員会 高橋邦弘委員長

ロータリーを理解し会員として個人生活社会生活上、常に奉仕の理想を適用できるようロータリー研修を計画し実施します。

- 1 新入会員のオリエンテーションをします。
- 2 家庭集会の実施、8月11月3月
- 3 朝粥塾の実施、1月開催（ロータリー理解推進月間）

広報委員会 本間委員長

今年度、萩原会長のクラブテーマ「友情を育み更なる奉仕へ」に基づき広報活動・会報作成ホームページの充実。さらにSNSの活用を視野に、取り組んでいきたいと思っております。皆様の御協力をお願い致します。

森山会計監査

今年度は会計が石井さんなので、安心して監査が出来ると思っております。私と石井さんは同じ年齢です。年齢と考慮いただきながら、監査業務を推進して参りたいと思っております。一年間宜しくお願い致します。

石井会計

今年度終わりの会計監査に向けて、しっかりと会計業務を行って参ります。既に上期の会費納入に際しましては、皆様には御協力感謝しております。本年度、萩原会長・坂入幹事の強い思いをくみ取りまして、「友情を育み更なる奉仕へ」ということで、適正かつ迅速な出納に努めてまいります。また、当クラブの特色であります坂本新世代育成基金・足立ガバナー顕彰障がい者スポーツ基金の管理にも意を用いてまいります。会費の納入につきまして、皆様のご協力をお願いします

小野寺直前会長

直前会長としてクラブ運営の継続性を保つために、前年のクラブ運営に関する経緯などの報告、助言に努め、円滑なクラブ運営の推進に協力してまいります。ひたすら応援しようと思っております。
また、今年度の活動計画書の会員のロータリー歴を始め、さまざまなデータを的確に、次年度へ渡していただきたいと思います。

高橋 貢 会場監督

萩原年度の「友情を育み更なる奉仕へ」を念頭に例会がプログラムに従ってスムーズ進行し、友情を持って楽しく、充実した例会になるよう努めます。楽しいながらも時間、良識ある行動、態度は厳守とします。来賓、ゲスト、来訪ロータリアンをお迎えするときは親睦委員会と会員全体の協力を得てロータリアンとして好意と友情を持って歓待致します
秩序ある例会運営に努めて参りますので、皆様の御協力を宜しくお願い致します。

(小林副会場監督)

富樫副会長

会長の唱える「友情を育み更なる奉仕へ」を念頭に置き、会員皆様と志を共にしながら萩原会長の思い描いている輝けるロータリー活動、運営に副会長という立場でしっかりと支えてゆく所存です。

佐渡会長エレクト

今年度の萩原会長は、クラブテーマを「友情を育み更なる奉仕へ」と掲げられました。ロータリークラブの根幹である「親睦と奉仕」の重要性を今一度しっかりと認識し、そして実践することにより、釧路北ロータリークラブがより強力な団体として地域社会に貢献することが可能となり、その結果としてロータリーの存在を一層高めることに繋がるという目標であると理解しております。萩原会長を引き継ぐ立場として、会長の方針に全面的に協力するとともに、直前幹事としての努めを果たしながら、しっかりと勉強をさせていただき一年とする所存です。
さらに、地区の青少年委員長としての立場で、平井青少年委員長と共に、ローターアクトの活動を支援して参りたいと思っております。
どうぞよろしくお願いいたします。

